

- ・中央公民館 5/1,3,4,5,8,14,15,21,22,29
- ・地区公民館 5/1,3,4,5,7,8,14,15,21,22,28,29
- ・町立図書館 5/1,3,4,5,8,15,22,25,29
- ・スポーツセンター5/1,3,4,5,8,15,22,29

## 社会教育

## 社会教育関係委員等の改選がありました。

令和5年4月から令和7年3月までの2年任期で「社会教育委員」「公民館長」「文化財保護審議会委員（兼 郷土資料館協議会委員）」「図書館協議会委員」を次の方々に委嘱いたしました。

それぞれ役割は異なりますが、各種行事や事業の実施において審議を行うとともに地域の声を届けるためご尽力いただきます。

(※敬称を省略いたします)

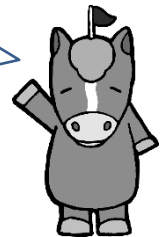
## 【社会教育委員】

|      |           |    |           |    |           |
|------|-----------|----|-----------|----|-----------|
| 秋田   | 宮嶋真木夫 (再) | 豊住 | 齊藤のり子 (再) | 新光 | 佐藤 章博 (再) |
| 宮下   | 藤川 伸生 (再) | 若木 | 佐久間光昭 (再) | 若木 | 北島 太 (再)  |
| 拓殖   | 葉菫 清敏 (再) | 協生 | 櫻井真由美 (新) | 安住 | 結城 有一 (再) |
| 勝山第一 | 堺 敦子 (再)  |    |           |    |           |

## 【公民館長】

|        |    |           |
|--------|----|-----------|
| 中央公民館長 | 若木 | 佐久間光昭 (再) |
| 境野公民館長 | 豊住 | 中澤 博之 (再) |
| 勝山公民館長 | 安住 | 安達 峯雄 (再) |

よろしく  
お願いします！



## 【文化財保護審議会委員・郷土資料館協議会委員】

|    |           |    |           |    |           |
|----|-----------|----|-----------|----|-----------|
| 境野 | 大矢 孝男 (再) | 宮下 | 藤川 伸生 (再) | 若木 | 佐藤 健一 (再) |
| 協生 | 後藤 幸洋 (再) | 安住 | 長澤 孝 (再)  |    |           |

## 【図書館協議会委員】

|      |           |      |           |    |           |
|------|-----------|------|-----------|----|-----------|
| 勝山第一 | 堺 敦子 (再)  | 境野親交 | 菅原 結香 (再) | 西町 | 石井真智子 (再) |
| 林友   | 平 和英 (再)  | 秋田   | 宮嶋 晶子 (再) | 新光 | 岸本 光生 (再) |
| 豊住   | 奥山 由香 (再) | 若松   | 早坂 昌春 (再) |    |           |

上記のほか学校の転勤・転出等により各種委員の欠員補充がありました。

新任の方をご紹介します。

|              |      |       |
|--------------|------|-------|
| 【スポーツ推進委員】   | 栄第一  | 藤原 義高 |
| 【公民館運営審議会委員】 | 境野中央 | 石山 啓司 |

## スポーツレーナー・健康教室

### ～5月日程のお知らせ～

■由利先生の指導時間 □印と△印の日

毎週火曜日 10:00～12:00

14:00～16:00

毎週金曜日 10:00～12:00

■鈴木先生の指導時間 ○印の日

毎週水曜日 18:30～20:30

■有馬先生の指導時間 ☆印の日

毎週火曜日 19:15～20:45（5月2日はお休みです）



第1回健康教室の様子

| 日  | 月         | 火         | 水        | 木        | 金        | 土  |
|----|-----------|-----------|----------|----------|----------|----|
|    | 1<br>休館日  | 2<br>□    | 3<br>休館日 | 4<br>休館日 | 5<br>休館日 | 6  |
| 7  | 8<br>休館日  | 9<br>□・☆  | 10<br>○  | 11       | 12<br>△  | 13 |
| 14 | 15<br>休館日 | 16<br>□・☆ | 17<br>○  | 18       | 19<br>△  | 20 |
| 21 | 22<br>休館日 | 23<br>□・☆ | 24<br>○  | 25       | 26<br>△  | 27 |
| 28 | 29<br>休館日 | 30<br>□・☆ | 31<br>○  |          |          |    |

（ラポラポイント対象事業）

## 郷土資料館

### 郷土資料館がオープンします！

今年も「郷土資料館」が、郷土史研究会のご協力により開館します。置戸の歴史を語る道具、機械など貴重な産業資料や生活道具を展示しておりますのでぜひ一度ご来館ください。

また、町ホームページにおいて、置戸の歴史や文化を伝える「置戸町デジタル資料館」を公開しておりますのでご覧ください。



【開館日】

日程：5月6日（土）～10月21日（土）までの

毎週火曜日および第1・第3土曜日（13時～16時）

※平日開館日が毎週水曜日から火曜日に変更になりました。

※団体または上記日程以外での見学を希望される場合は事前に中央公民館（TEL：52-3075）へご連絡ください。



## 「北筒式土器(縄文時代中期)」

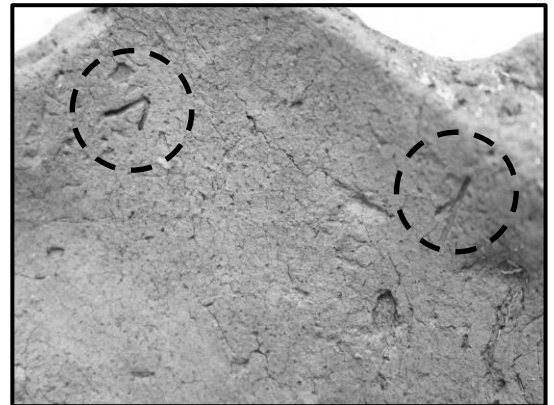
置戸町の代表的な文化財といえば黒曜石がまず挙げられます。道内では白滝、十勝三股、赤井川と並び四大産地と称され、旧石器時代から縄文時代(およそ3万年～紀元前300年ごろ)を中心に石器の材料として用いられてきました。道内各地から石器の石材を求めて多くの人々が訪れ、その時に残していった残骸が現代では「遺物(いぶつ)」と呼ばれています。今回紹介する土器もそのひとつです。

写真の土器は所山で採集されたもので、全体像がつかめないので断定はできませんが、「北筒式(ほくとうしき)」と呼ばれる土器の仲間と推測されます。高さは約30cm程度。縄文時代中期後半～後期(約4500年～4000年前)に作られたもので、この時期の土器は比較的厚手のものが多く、内面には粘土に混ぜられた植物繊維の痕跡が見て取れます。縄文人がよそから搬入したのか、それとも置戸で製作したのかはまだ分かっていませんが、当時の暮らしを考えるうえで重要な存在といえます。

◇お問い合わせ・寄贈のご連絡は置戸町中央公民館まで  
(TEL 52-3075)



土器のほとんどは細かい破片の状態で見られるが、その中の全てが接合できるとは限らない



点線部分が繊維の痕跡。時が経ち植物質の繊維だけが腐食し、その痕が残っている。

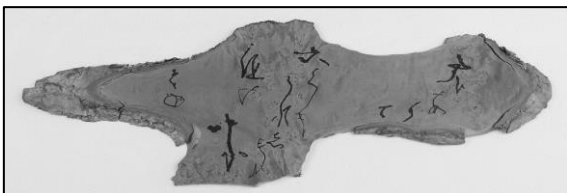
## 新着資料 pick up!

### 【時雨音羽の俳句額】

鹿の子沢の命名や置戸音頭・置戸小唄の作詞で知られる利尻島出身の詩人、時雨音羽 [Shigure Otowa] がカバノキの板に筆を執ったもの。

2016年に時雨音羽と親交が深かった初代中央公民館長、新傳末太郎の子息から町に寄贈され、一時図書館に掲額された。句は以下の通り。

「君ありて かくもうれ志き 酒の味」



## お知らせ

### ◎5月の開館情報

今年度から平日開館日が**火曜日**に変更となります。毎月の開館日は町民カレンダーや郷土資料館Twitterなどでご確認ください。

【第1・3土曜日】6、20

【火曜日】9、16、23、30

### ◎展示予定

ミニ展示『置戸の埋蔵文化財あれこれ』

と き：4月25日(火)～6月25日(日)

ところ：置戸町中央公民館・ロビー

郷土資料館では収蔵資料や昔の写真の一部を公開しています。ぜひご覧ください。



検索 置戸町デジタル郷土資料

**夜間開館  
&懐かしの  
映画上映会**

☆5月26日(金)は夜8時まで開館します!☆

夜間開館に合わせて、懐かしの名作DVDを上映します。  
入場は無料です。どうぞお気軽にご来館ください。

【作 品】ダニエル・キイス原作の名作  
「アルジャーノンに花束を」

【上映開始】18:15 (上映時間:95分)

☆**新着図書情報**

■えほん■ きょうからはらっぱえん/ちがうのどれだ?/ごはんのすかん/わたしおねえちゃんになります/てんてんきょうだい/あしたの動物園/空からふってきたおくりもの/キリムからの手紙

■児童書■ 世界の国からいただきます/家でできる!わくわくエンジニアリング/大接近!工場見学/おもしろしかけの貯金箱/世界のひとつの手作り手紙/1年生からのらくらくレシピ/はかって、へらそうCO<sub>2</sub>1.5℃大作戦/なんで、せんそうおわらないの?/「くうき」が僕らを呑みこむ前に/科学者になろう!!/ウマと話すための7つのひみつ/あしたへの翼/恐竜の町で見つけたこと

■一般書■ マンガでめぐる考古遺跡・博物館/ごみを出さない気持ちのいい暮らし/農家が教える鉄とことん活用読本/あなたの超小型衛星を作ってみませんか?/乗り鉄のほろ酔いスケッチ紀行/人類滅亡の科学/ヤギと暮らす/われらの牧野富太郎!/世界中から人が押し寄せる小さな村/私たちには記憶すべきことがある/「超スマート社会」への挑戦/君は君の人生の主役になれ/「メンタルモンスター」になる。/災間に生かされて/アマゾンに鉄道を作る/ぼくたちが知っておきたい生理のこと/あなたの中の動物たち/仕事と育児のちょうどいいをみつける本/孫と楽しむおり紙ヒコーキ

■読み物■ 逆転のバラッド(宇佐美まこと)/クワトロ・フォルマッジ(青柳碧人)/棕櫚を燃やす(野々井透)/つぎはぐ、さんかく(菰野江名)/うらやましいボケかた(五木寛之)/忍びの副業(畠中恵)/私たちが記したもの(チョ・ナムジュ)

蔵書検索・新刊検索  
はこちらから



☆**5月のやまびこ号 巡回日程表**

|       |  |            |  |
|-------|--|------------|--|
| 16(火) | 11:00 福祉センター<br>14:00 勝山公民館                          | 24(水)      | 15:30 くるみの会                            |
| 17(水) | 10:30 秋田地区住民センター<br>14:30 拓殖住民センター<br>15:30 川向住民センター | 26(金)      | 16:30 境野公民館                            |
|       | 19(金)  | 11:00 どんぐり | やまびこ号に積んできてほしい本のある方は、お気軽に図書館までご連絡ください。 |

※ここに掲載している停留所は、地域の方どなたでもご利用いただけます。

トピックス紹介

**ザ・家庭菜園!**

プランターから始める野菜づくりから、畑の土づくりや栽培の裏技など家庭菜園に関する多くの本を展示しています。参考にどうぞ。

**本の宅配サービスをします!**

図書館ややまびこ号の利用がなかなか難しい方たちのために、1か月に1回お好みの本をお届けします。お気軽にご相談ください。

《小学生のみなさんへ》 今年のごどもの読書週間事業は

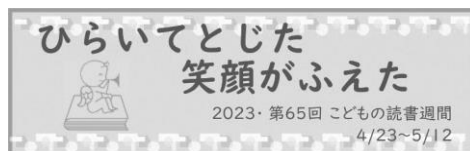
「としょかんスタンプラリーへ、GO！」

～としょかん・やまびこ号・小学校図書室をまわって  
スタンプを集めよう～

3ヶ所のうち2ヶ所以上で本を借りて、課題をクリアしてスタンプを集めましょう。  
3つ以上集めると、記念品をもらえます。

スタンプカードは、5月31日(水)までに  
学校の図書室か図書館に出してください。

新しい学年でも、たくさんの新しい本と出会ってくださいね。



## 「椅子ストレッチ」と「保健師のミニ講話」

新緑が美しく外出したくなる季節になりました。座ったままの簡単なストレッチで血流を良くし、健康な身体づくりに役立つ保健師の話をお聞きませんか。

日 時：5月24日（水）10：30～11：30

場 所：図書館 集会室

内 容：有馬ゆかりさんによる椅子ストレッチ、保健師のミニ講話  
普段着のままお越しください

定 員：10名 \*参加希望者は図書館（52-3202）までお申し込みください



## 「プラモデル教室」を開催します！！

図書館では簡単なプラモデル教室を実施します。今回は、ガンダムか車のプラモデルを作ります。家でゲームをする時間を少し削って、モノづくりの楽しさを一緒に体験しませんか？

図書館にある本も活用しながら一緒に作りましょう！！

小学生の皆さんでも参加できますので、ぜひ、参加ください。

日 時：5月27日（土）13：30～15：00

場 所：図書館 集会室

参加費：1,000円程度（材料代実費）

作りたいキット（ガンダム・車）どちらかを申し込みのときに  
選んでください。

持ち物：ニッパー（プラモデル用）※お持ちでない方は貸出します

定 員：8名（先着順）

申込先：参加希望者は5月16日（火）までに図書館（52-3202）へ  
お申し込みください。



## 「令和5年度 オケクラフト作り手養成塾 ～入塾式～」



令和5年度オケクラフト作り手養成塾の塾生として、北見市出身の岡村君子さんが入塾され、4月4日にどま工房で入塾式が開かれました。

令和4年度から年齢条件の緩和、随時募集として塾生を受け付けている養成塾では、昨年の10月に2名の塾生が入塾されており、岡村さんを含めて3名の塾生を受け入れることとなりました。



入塾式では主任講師の片岡祐士さんから、「長いような短い時間。どれだけ集中した時間を送ることができるかで今後の人生が変わってくる」と激励の言葉をいただきました。

「オケクラフトの人肌のような、やわらかく、あたたかな木肌」が大好きだという岡村さん。今後、「オケクラフトの五感で思いを伝えられる素晴らしさを届けていきたい」と思いを強くしています。

岡村さんはこれから2年間、オケクラフトの作り手を目指し、モノづくりに取り組んでいきます。全国的にコロナウイルスの規制緩和も進み、町民の皆さんとお会いできる機会も増えてくると思います。見かけることがありましたら、お声掛け頂けると今後の励みになるかと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

\*\*\*\*\*

## 「森林工芸館のあれこれ no.38」



3月28日、どま工房名誉館長である秋岡陽さんをお迎えし、久しぶりとなるどま塾「農家の土間・ぼくんちのドマ」を開催しました。

今月のあれこれ表面では、その講演内容から「どま」的空間がもつ機能や、秋岡芳夫さんが「どま」

に込めた思い、さらに置戸のどま工房への思いなどについてご紹介する他、講演会にて紹介された秋岡芳夫さんの未発表原稿(現在発売中の別冊太陽にて紹介)についても一部ご紹介します。裏面では、森林工芸館ショップスタッフが選ぶ「今月の一品」や、秋岡コレクションを深掘りする「ふかよみコレクション」。塾生の今を紹介する「おい塾生さん、いま何してる？」では、新しく入塾された岡村さんへのインタビューを掲載しています。

「あれこれ no.38」は町内各公共施設のほか、森林工芸館ホームページからもご覧いただけます。ぜひご覧ください。

森林工芸館の

あれこれ